



実践指定9校認定

県推進協議会
本社で総会

松友一雄・福井大教育学部 聞を活用する中で、福井を大
教授は「現場で継続的に新 切にする子どもたちを育て

てほしい」とあいさつ。顧問の東村健治県教育長は、全国学力テストの中学校国語で、ニュース記事や投稿といった、さまざまな性質の文章が載る新聞の特徴を生かした出題があったことに触れ「読解力を鍛えるには新聞が適しており、NIEは極めて重要な役割を果たしている」と述べた。

実践指定校は、麻生津小、越廼中、雄島小、上庄中、糸生小、南中山小、粟野中、小浜二中、金津高。このうち麻生津小、雄島小、小浜二中、金津高の4校は本年度新たに指定された。他の5校は2年目に入る。教育現場で新聞を活用してもらうため、新聞購読料は日本新聞協会と新聞各社が補助する。

総会では、8月に栃木県であるNIE全国大会への参加なども決めた。

(山口晶永)

県NIE推進協議会の本年度総会が19日、福井新聞社で開かれた。2019年度実践指定校に小中高校の9校が認定され、新聞提供や出前授業、NIE普及に向けた教員研修などの事業計画を承認した。

県教委や小中高校の各校長会、報道機関から委員25人が出席した。同協議会会長の